

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		非常用発電機の燃料貯蔵			
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止			
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク・鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
タンクの構造、設備	形状	横置円筒型	常 圧 ・ 加 圧 (kPa)		
	寸法	内径 2,300 mm 鏡出 446 mm 胴長 8,800 mm	容 量	全容積 38,002ℓ, 空間容積 3,002ℓ 実容量 35,000ℓ	
	材質、板厚	SS400 胴板厚 9 mm 鏡板厚 9 mm			
	外面の保護	タンク外面に塗装剤を塗布し、その表面に覆装材を貼付し、更にその上から塗装剤を覆装材に含浸するように塗布する。塗覆装の厚さは、2ミリメートル以上とする			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	漏洩検知管を4箇所設置する			
	通気管	種 別	数	内 径 又 は 作 動 圧	
		無弁通気管	1	50 mm kPa	
	安全装置	種 別	数	作 動 圧	
			kPa		
可燃性蒸気回収設備	有 () ・ 無				
液量表示装置	フロート式液面計	引火防止装置	有 ・ 無		
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要	厚さ 30 cm以上の鉄筋コンクリート造で内面は蓋を除き防水モルタルとする。				
注入口の位置	敷地内遠方注入口	注入口付近の設置電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要	ギヤーポンプ2基				
配管	STPG				
電気設備	電気設備の技術基準による				
消火設備	第5種消火設備2個				
工事請負者住所氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 〇〇株式会社 代表取締役〇〇〇〇 電話〇〇〇〇〇〇〇〇				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。
 3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。